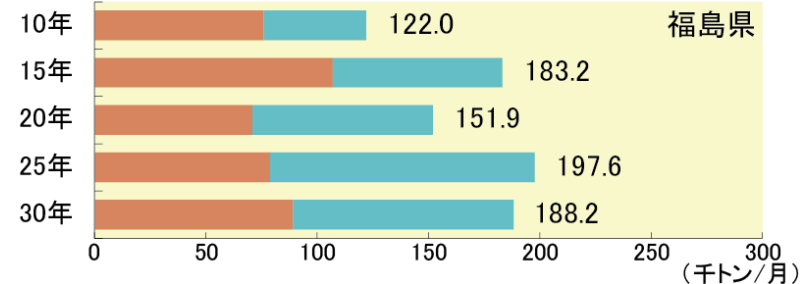
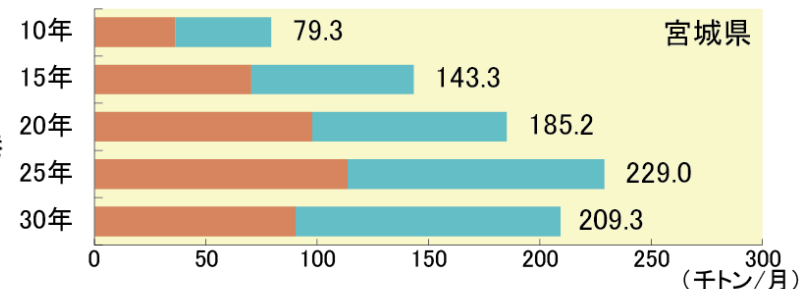
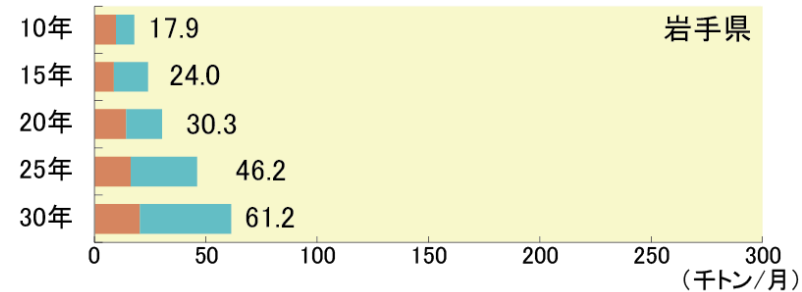
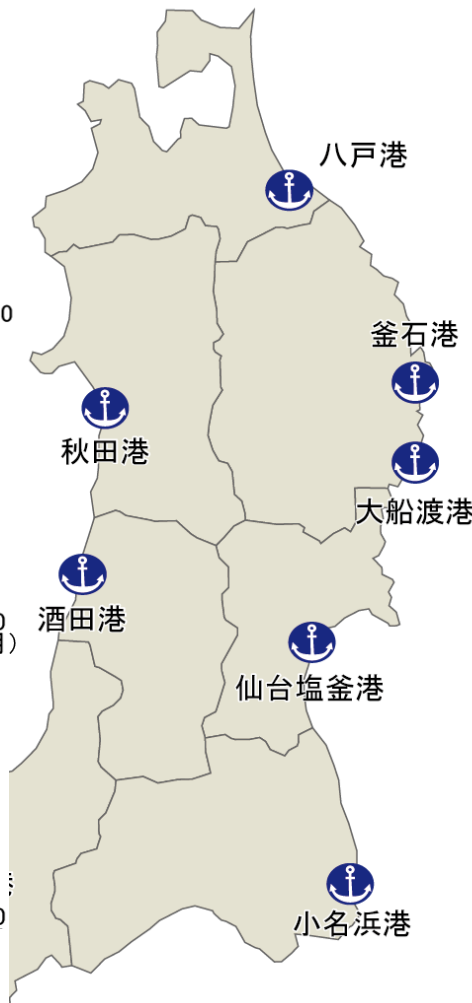
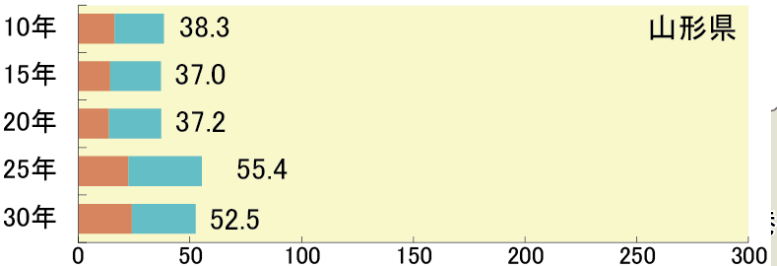
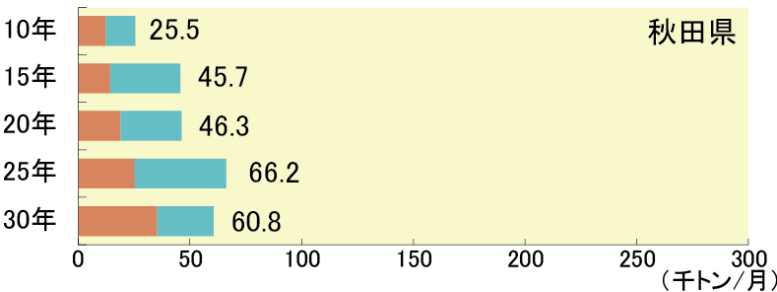
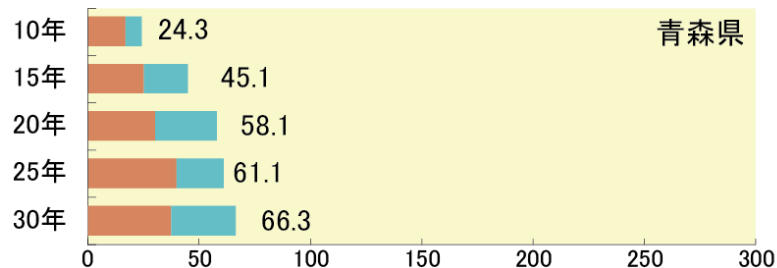


① 東北各県の外貿コンテナ貨物の動向

- 各県の輸出入コンテナ貨物量について、平成25年度までは概ね各県とも増加傾向にあったが、平成25年度から平成30年度にかけて、宮城県、秋田県、山形県、福島県を生産・消費地とする貨物量は減少している。
- 平成30年度の調査では、東北全体を生産・消費地とする貨物量は合計で638.3千トンであった。このうち、宮城県が33%、福島県が29%を占めており、両県で全体の62%を占めている。



輸出 輸入